

目次

1 調査の対象	3
2 令和元年度 調査人数等内訳	4
3 【調査1】児童・生徒の読書に関する状況調査 結果	
Q1 この1か月間に、本、新聞、雑誌、学習参考書、調べものをするための資料などを読みましたか。	5
Q1-1 Q1「読んだ」を選んだ人だけ回答	
①パソコンやスマートフォン・携帯電話などを使って読んだ。	5
②あなたが本や雑誌、新聞などを読むのはなぜですか。	6
③読んだものを選んで下さい。	8
④読んだものの中に日本または海外の歴史・文化・習慣について書かれたものがありましたか。	10
Q2 この1か月間に本を読みましたか。	10
Q2-1 Q2「読み終わった本が1冊以上ある」を選んだ人だけ回答	
①読み終わった本は何冊ですか。	11
②読んだ本の中に電子書籍はありましたか。	11
Q2-2 Q2「全く読んでいない」を選んだ人だけ回答	
本を読まなかった理由は何ですか。	12
Q3 4月から今までの間に、学校の図書館を利用しましたか。	14
Q4 4月から今までの間に、学校図書館以外の図書館を利用しましたか。	14
Q5 あなたは本を読むことが好きですか。	15
Q6 あなたについてあてはまるものに○印を付けてください。	15
【クロス集計】「Q2 この1か月間に本を読みましたか」×「Q5 あなたは本を読むことが好きですか。」	18
【クロス集計】「Q2 この1か月間に本を読みましたか」×「Q6 あなたについてあてはまるものに○印を付けてください。」	19
4 【調査2】学校における読書活動等に関する取組状況の調査結果	
1 学校としての読書活動等の推進	27
2 読書時間の確保	28
3 読書指導の充実	28
4 各教科、特別活動、総合的な学習の時間における学校図書館の利用の位置付け	29
5 学校図書館及び公共図書館の利用指導の充実	30
6 障害に配慮した読書活動の充実	30
7 図書委員会の活動の充実	31
8 地域の公共図書館との連携	31
9 ボランティアの活用	32
10 児童による異校種の学校、幼稚園及び保育園との連携	32
11 家庭への啓発	33

1 2	学校図書館運営上の課題	33
1 3	読書活動、読書指導に取り組む上での課題	34
1 4	学校図書館へのコンピュータ導入（小・中のみ）	34
5	【調査3】区市町村教育委員会指導事務主管課の施策の状況調査結果	
1	（小学校）教育課程届の「指導の重点」に読書活動を明記している学校数	35
2	（中学校）教育課程届の「指導の重点」に読書活動を明記している学校数	35
3	区市町村独自の司書教諭研修会を実施（計画）している。	35
4	学校図書館運営マニュアルの作成や資料収集のための選定リストを作成し、各学校の司書教諭等の支援を実施（計画）している。	35
5	読書活動に対する区市町村独自の顕彰制度を実施（計画）している。	36
6	学校に対して、新旧の図書資料の計画的な入れ替えを図るよう指導している。	36
7	学校に対して、読書指導等に用いる教材を学校図書館において一括管理するなどして、活用を促進するよう指導している。	36
8	学校に対して、調査等に基づいて適切な図書資料を選定するよう指導している。	36
9	障害のある児童・生徒が豊かな読書活動を体験できるよう、補助具や障害の状況に配慮した図書、視聴覚機器等の整備などを実施（計画）しているか	37
1 0	学校図書館で所蔵する図書資料をデータベース化するなど、学校図書館の情報化を進めている（計画がある）	37
1 1	読書活動の先進的な組織等の事例を収集し、広報、資料等で学校に提供している。	37
1 2	子ども読書の日を記念した行事や読書週間に行われる各種行事での情報を学校に提供し、子供や保護者、教職員の参加を促している。	37
1 3	読書活動を中心とした内容での研究奨励校	38
1 4	特色ある教育活動に読書活動を位置づけたり、読書活動が充実している学校	38
6	【調査4】子供の読書活動推進に関する調査（子供の読書活動主管課）	
1	「子供読書活動推進計画」策定状況	39
2	公立図書館で実施しているサービスの実施状況	39
2-1	乳幼児を対象としたサービスの具体例	40
2-2	青少年を対象としたサービスの具体例	41
2-3	外国語を母語とする子供、帰国児童・生徒を対象としたサービスの具体例	42
2-4	特別な支援を必要とする子供を対象としたサービスの具体例	43
3	公立図書館と学校との連携の実施	44
4	公立図書館の館内職員に向けた研修の実施	45
5	公立図書館や学校以外の公的機関における子供の読書活動推進実施状況	46
5-1	問5の具体例	47
6	家庭文庫、地域文庫、読み聞かせグループ及びボランティアに対する支援	48
7	ボランティア等の活用（学校以外）	49
8	子供の読書活動を推進していく上での課題	50
9	今後の子供の読書活動推進にあたって都（都立図書館）に望む施策	51

1 調査の対象

1 調査の目的

東京都の子供の読書の状況、及び公立学校や公立図書館等における読書活動等の現状を把握し、今後の施策に活用することを目的として、調査を実施する。

2 調査の内容

(1) 調査1 児童・生徒の読書の状況に関する調査

ア 区市町村立小学校・中学校は、都内の全区市町村を対象、児童・生徒の5%程度を目安とした抽出調査を行った。

イ 都立高校及び都立中等教育学校は、全日制課程、定時制課程2年生及び都立中等教育学校後期課程5年生については全生徒を対象とした。その他の学年は、生徒の5%程度を目安とした上で各校の地域性や学科等を加味し、抽出調査を行った。

ウ 都立中等教育学校前期課程及び都立高校附属中学校は、高校の抽出調査対象となった学校4校を抽出した。

(2) 調査2 学校における読書活動等に関する取組状況の調査

都内全公立小中学校、都立中学校、都立中等教育学校、都立高校（全日制、定時制、通信制）、特別支援学校を対象に調査を行った。

(3) 調査3 区市町村教育委員会指導事務主管課の施策の状況調査

区市町村教育委員会の学校向け施策について、各区市町村教育委員会の指導事務主管課で状況調査を行った。

(4) 調査4 区市町村子供の読書活動推進主管課（図書館等）の状況調査

区市町村立図書館等における施策について、各区市町村の子供の読書活動推進主管課で状況調査を行った。

3 調査の実施期間

令和元年9月上旬～9月中旬

2 令和元年度 調査人数等内訳

1 【調査1】児童・生徒（特別支援学校の児童・生徒の調査結果については別途集計する）

小学校

(32,879 名)

1 年生	5,249 名
2 年生	5,444 名
3 年生	5,679 名
4 年生	5,572 名
5 年生	5,491 名
6 年生	5,444 名

中学校及び中等教育学校前期課程

(15,721 名)

1 年生	5,267 名
2 年生	5,172 名
3 年生	5,282 名

都立高等学校及び中等教育学校後期課程

(42,005 名)

1 年生 (後期 4 年生)	2,179 名
2 年生 (後期 5 年生)	37,750 名
3 年生 (後期 6 年生)	2,076 名

都立高等学校定時制・通信制

(2,874 名)

1 年生	125 名
2 年生 (定)	2,238 名
2 年生 (通)	236 名
3 年生	165 名
4 年生	110 名

2 【調査2】学校

(特別支援学校の小学部・中学部・高等部の回答はそれぞれ小学校・中学校・高等学校に含める)

小学校	1,278 校
中学校 (中等教育学校前期課程及び附属中学校含む)	623 校
高等学校 (中等教育学校後期課程含む)	178 校
高等学校 (定・通)	55 校
特別支援学校 (小)	51 校
特別支援学校 (中)	48 校
特別支援学校 (高)	46 校

3 【調査3】教育委員会

62 区市町村

4 【調査4】子供読書活動主管課

62 区市町村